

令和4年度 薩長土肥連携青少年交流事業 実績報告書

A group of approximately 30 young people, mostly in school uniforms, are posing for a group photo on a stage. They are arranged in several rows, with some kneeling in the front and others standing behind. Many are making a fist gesture. In the background, a large projection screen displays the text "薩長土肥連携青少年交流事業IN佐賀 発表会" in brown characters.

薩長土肥連携青少年交流事業IN佐賀
発表会

薩長土肥同盟推進協議会
(鹿児島県・山口県・高知県・佐賀県)



事業概要

1. 趣旨

薩長土肥4県の歴史や文化、風土を生かし、4県の高校生が幕末維新期の偉人やその志などを学び、相互に交流することにより、自らの郷土への愛着と誇りを育むとともに、物事を多角的にとらえることのできる広い視野と高い志を持って地域や日本をリードする人材を育成する。

2. 事業内容

4県の高校生等が佐賀に集い相互に交流し、フィールドワークやグループワークを通じて自らの将来や地域・日本の未来について考え、「私たちが描く未来ビジョン」をまとめ、その実現に向けた課題分析や課題解決を企画検討し、発表を行う。

3. 開催日程

令和4年(2022年)10月8日(土)～10日(月・祝) 2泊3日の宿泊研修

4. 参加人数

鹿児島県、山口県、高知県、佐賀県の高校生 各10名ずつ 計40名
※引率は各県2名ずつ

	1年生		2年生		3年生		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
鹿児島県	1	1	2	2	2	2	10
山口県	2	0	1	7	0	0	10
高知県	1	3	1	4	1	0	10
佐賀県	0	4	3	2	0	1	10
計	4	8	7	15	3	3	40

日程表

時間	< 1日目 > 10月8日 (土)	< 2日目 > 10月9日 (日)	< 3日目 > 10月10日 (月・祝)
7:00		朝食	朝食
8:00		8:40 ホテル玄関集合 8:50 移動(バス)	8:00 8:30 発表準備・リハーサル
9:00		9:15 【SAGAサンライズパーク】 ・施設見学(～10:15)	9:00 【グランデはがくれ】 ・発表会 ・応援エール ・記念撮影(10:35)
10:00		10:30 移動(バス)	10:45 高知県 移動(徒歩)
11:00		11:00 【佐賀市青少年センター】 講座②(～12:30) ・講話	11:13 高知県 佐賀駅発 11:00 移動(バス) 11:30 【佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館】
12:00	12:00 佐賀県 集合 12:16 山口県・鹿児島県 佐賀駅着 移動(徒歩) 12:40 グランデはがくれ→移動(バス) 【佐賀県庁=SAGACHIKA】	12:30 昼食(弁当)・自由時間 【バルーンミュージアム】 【くすかぜ広場ARKS(アルクス)】 【こころざしのもり】 移動(徒歩)	12:00 昼食(弁当) 施設見学(～13:00)
13:00	13:00 昼食(弁当)※佐賀・山口・鹿児島 鹿児島・山口・佐賀移動(徒歩) 13:33 高知県 佐賀駅着→移動(タクシー) 【佐賀城本丸歴史館】 受付(～14:00)	14:00 【佐賀県庁=SAGACHIKA】 講座③(～15:30) ・講話 ・バーム作り体験	13:00 移動(バス) 13:30 佐賀駅バスセンター着 13:51 山口県・鹿児島県 佐賀駅発 14:00 佐賀県 佐賀駅解散
14:00			
15:00	15:00 講座①(～17:00) ・オリエンテーション ・SAGA学のすすめ ・館内見学	15:45 グループワーク①② ・振り返り・まとめ ・発表準備(～19:00)	
16:00			
17:00	17:00 移動(徒歩) 【佐賀県庁=SAGACHIKA】 17:30 夕食・交流会(～20:30) ・振り返り ・翌日の確認 ・自己紹介 ・レクリエーション	18:00 夕食(～19:00) グループワーク③ 19:00 ・発表リハーサル(～20:30)	
18:00			
19:00			
20:00	20:30 移動(バス)	20:30 移動(バス)	
21:00	21:00 宿泊 【グランデはがくれ】	21:00 宿泊 【グランデはがくれ】	

研修場所・宿泊等	<ul style="list-style-type: none"> ■オリエンテーション等 【佐賀城本丸歴史館】 所在地：佐賀市城内2-18-1 TEL：0952-41-7550 ■交流会・レクリエーション 【佐賀県庁(SAGACHIKA)】 所在地：佐賀市城内1-1-59 地下1階 TEL：0952-24-2111(代表) ■宿泊 【グランデはがくれ】 所在地：佐賀市天神2丁目1-36 TEL：0952-25-2212 	<ul style="list-style-type: none"> ■講座① 【佐賀市青少年交流センター】 所在地：佐賀市松原2丁目2-27 TEL：0952-24-2331 ■講座②・グループワーク 【佐賀県庁(SAGACHIKA)】 所在地：佐賀市城内1-1-59 地下1階 TEL：0952-24-2111(代表) ■宿泊 【グランデはがくれ】 所在地：佐賀市天神2丁目1-36 TEL：0952-25-2212 	<ul style="list-style-type: none"> ■宿泊・発表会 【グランデはがくれ】 所在地：佐賀市天神2丁目1-36 TEL：0952-25-2212 ■施設見学 【佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館】 所在地：佐賀市川副町大字早津江津446-1 TEL：0952-34-9455
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

薩長土肥連携青少年交流事業 行程詳細

1日目: 10月8日(土)

時間	内容	備考
12:00-13:30	○昼食(弁当配布)	○会場:SAGACHIKA ○12:00:佐賀県の参加者集合・昼食 ○13:00:鹿児島県・山口県の参加者到着・昼食(弁当) ○徒歩で移動(約15分)
13:30-14:00	○受付	○会場:佐賀城本丸歴史館
14:00-14:50	イントロダクション:交流を深め、テーマを深く理解する	
	○オリエンテーション	○会場:佐賀城本丸歴史館
15:00-17:00	プログラム①:歴史や先人たちの志を学ぶ	
	○SAGA学のすすめ ・佐賀と明治維新 ・近代化のトップランナー藩主 鍋島直正とは ○未来をつくる君たちへ ・知事講話 ・対話	【歴史レクチャー】 ○演劇家 青柳 達也 幕末・維新佐賀の八賢人おもてなし隊 【講師】 ○佐賀県知事 山口 祥義 <small>よしのり</small> (時代の先を見据え、新たな未来を切り拓いてきた藩主 鍋島直正。熱意と志を持って国づくりに尽力した歴史を学び、現トップランナーである知事の志に触れ、次の時代につなぐきっかけとする。)
17:10-17:30	○移動(徒歩)	
17:30-18:00	○振り返り・翌日の確認	○会場:佐賀県庁 SAGACHIKA
18:00-20:30	○夕食 ○交流会(自己紹介等)	○会場:佐賀県庁 SAGACHIKA
20:30	○移動(バス)	
	○チェックイン・宿泊	○会場:グランデはがくれ

◇活動は、原則として5名1組の班ごとで活動

(鹿児島県、山口県、高知県、佐賀県の混合 計5名グループ構成)

◇宿泊先は、両日とも「グランデはがくれ」(佐賀市天神2丁目1-36)

◇3日間通して「特定非営利活動法人鳳雛塾(ほうすうじゅく)」がファシリテーターを担当

<各県の佐賀駅到着時刻>

■鹿児島県 12:16 ■山口県 12:16 ■高知県 13:33 (到着前に昼食済)

<佐賀県参加者集合時刻>

■佐賀県 12:00 (@集合場所:佐賀県庁 地下1階=SAGACHIKA)

※鹿児島県・山口県・佐賀県は、SAGACHIKAにて昼食(弁当配布)

2日目:10月9日(日)

時間	内容	備考
7:00-	○朝食、準備	○会場:グランデはがくれ
8:50-9:15	○移動(バス)	
9:15-10:15	視察見学:ここから始まるSAGA	
	○2班に分かれ視察見学	○会場:SAGAサンライズパーク
10:15-10:45	○移動(バス)	
11:00-12:30	プログラム②:写真館での幸せな1枚が、世界の平和につながる	
	○余白を価値に変える -地域はチャンスで満ちている- ・講話 ・意見交換	【講師】 ○株式会社ハレノヒ 代表取締役 笠原 徹 (ウェディング、家族写真、広告など国内外で事業を展開。地域活性化をテーマにした取組は全国から注目を集める。映画「つ」を2022製作、2023公開予定。)
		○会場:佐賀市青少年交流センター
12:30-14:00	○昼食(弁当配布) ○佐賀バルーンミュージアム見学	○会場:(屋内)SAGACHIKA/(屋外)ころざしの森・くすかぜ広場ARKS
14:00-15:30	プログラム③:デザインのカで地域資源を宝に コスメプロジェクト	
	○良いものは故郷にある -ちいさな島から広がる大きな希望- ・講話 ・加唐島の椿油を使ったバーム作り ・意見交換	【講師】 ○株式会社バース・プランニング 代表取締役 松尾 聡子 (加唐島特産の椿油を使った化粧品を開発。地域資源の活用と地域の魅力を全国に発信。女性目線でのきめ細やかな事業を展開。)
		○会場:佐賀県庁 SAGACHIKA
15:30-15:45	○休憩	
15:45-18:00	学びのフィードバック	
	○グループワーク①② ・振り返り、まとめ、発表準備	○会場:佐賀県庁 SAGACHIKA
18:00-19:00	○夕食	○会場:佐賀県庁 SAGACHIKA
19:00-20:30	○グループワーク③ ・発表リハーサル	○会場:佐賀県庁 SAGACHIKA
20:30-21:00	○移動(バス)	
	宿泊	○会場:グランデはがくれ

3日目:10月10日(月・祝)

時間	内容	備考
7:00-	○朝食 ※チェックアウト	○会場:グランデはがくれ
8:30-9:00	○発表準備・リハーサル	○部屋から荷物をもって集合 (2F・フラワーホールA)
9:00-10:45	成果発表会	
	○私たちが描く未来ビジョン ・グループ発表 ・わたしの未来宣言(個人) ○応援エール・質疑応答 ○記念撮影、アンケート ○修了式	○会場:グランデはがくれ (2F・フラワーホールA) ※10:45~ 高知県は佐賀駅へ移動(徒歩)
11:00-11:30	○移動(バス)	
11:30-12:00	○昼食(お弁当配布)	○佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館
12:00-13:00	○視察見学	○佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館
13:00-13:30	○移動(バス)	○佐賀駅バスセンター着
	○解散	

<各県の佐賀駅出発時刻>

■高知県:11:13

■鹿児島県 13:51

■山口県 13:51

<佐賀県参加者の解散時刻>

■佐賀県 14:00 (@解散場所:佐賀駅)

講師紹介

講師：1日目

青柳 達也 (あおやぎ たつや) :
演劇家・脚本家・俳優・佐賀女子短期大学准教授

佐賀市出身。幼少より英語を学び、17歳時に渡米。アメリカの大学・大学院で演劇学を学ぶ。カナダやコスタリカなど世界で活動したのち2008年帰国。現在は演劇を活用した佐賀の地域づくりに貢献。佐賀城本丸歴史館にて、幕末・維新佐賀の八賢人おもてなし隊では大隈重信侯を演じている。



山口 祥義 (やまぐち よしのり) :
佐賀県知事

平成元年東京大学法学部卒業、同年、旧自治省（現総務省）入省。東京大学教授（大学院総合文化研究科）、地域活性化伝道師（内閣官房）、地域力創造アドバイザー（総務省）として全国の地域支援に尽力。平成27年1月、佐賀県知事に就任。



講師：2日目

笠原 徹 (かさはら とおる) :
株式会社ハレノヒ代表取締役／フォトグラファー

2003年佐賀に移住。2015年佐賀市柳町に築100年の古民家をリノベーションした写真館をオープン。ウェディング・家族写真など国内外でマルチに撮影を行う。映像制作、配信事業、レンタル衣装店、パーソナルジムなどを展開し、活動の裾野を広げている。



松尾 聡子 (まつお あきこ) :
株式会社バース・プランニング 代表取締役

唐津市呼子町出身。総務省地域力創造アドバイザー。福岡デザイン専門学校卒業。2010年に広告・デザイン会社株式会社バース・プランニング起ち上げ。地域の魅力創生プロジェクト「地域まるごとデザイン」を発足させ加唐島の椿油を活用した化粧品開発をしている。



ファシリテーター：1日目～3日目

竹内 陽慶 (たけうち ひよし) :
特定非営利活動法人鳳雛塾 事務局長

広島県出身。大学時代を佐賀で過ごす。2010年よりNPO法人鳳雛塾に携わる。13年より現職。「自ら考え、自ら学び、自ら行動する力」を理念に「生きる力＝（起業家精神）」を育み、将来の地域を担う人材育成に取り組んでいる。



【1日目】オリエンテーション

@佐賀城本丸歴史館

オリエンテーションでは、スタッフの紹介やスケジュールの確認、これから3日間の過ごし方について確認した。チームのアイスブレイクとして、自己紹介では出身県の好きなところ、この3日間で頑張りたいことなどを共有した。



コーディネーター鳳雛塾・大島によるオリエンテーション



薩長土肥同盟推進協議会 佐賀県事務局長・鳥飼からの挨拶



研修のしおりを熟読中



自己紹介カードを顔の横に置くことで、顔を上げて発表



自己紹介でメンバーのことを知っていく



時間が経つにつれてチームの雰囲気も穏やかに

【1日目】講座①SAGA学のすすめ 歴史レクチャー：青柳達也（演劇家）

幕末・維新期の佐賀の八賢人の功績と、薩長土肥にまつわる歴史エピソードなどを織り交ぜながら佐賀の歴史を紹介。最後に演劇のワンシーンから大隈重信のメッセージを生徒に披露した。



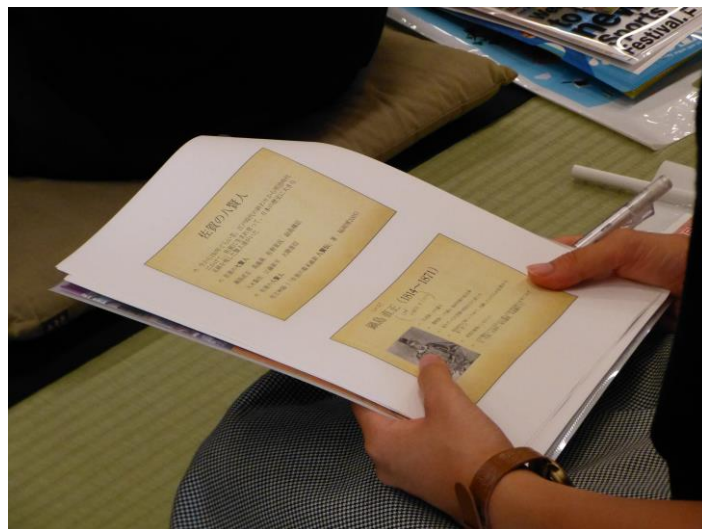
演劇家の青柳達也氏による佐賀の歴史講義



ファシリテーター鳳雛塾・竹内を交えて進行



幕末・維新期の佐賀の歴史を真剣に学ぶ



佐賀の八賢人とは？



要所でメモを取りながら



薩長土肥の歴史的なつながりにも触れて紹介

【1日目】講座①未来をつくる君たちへ

講師：山口祥義（佐賀県知事）

時代のトップランナーとしての思いや、変革する時代の中で未来を想像し創造することの大切さについて講話。失敗を恐れずに挑戦すること、人生のなかの出会いの大切さなどを学んだ。併せて、佐賀城本丸歴史館の施設全体を見学した。



佐賀県知事と活発なやりとりが行われた



佐賀県の取組を紹介しながら自身の想いを伝える知事



立ちながら話が止まらない知事



知事へ率直な質問



全員で知事と記念撮影



佐賀城本丸歴史館の学芸員の解説による施設見学

【1日目】夕食・交流会

@佐賀県庁・SAGACHIKA

夕食会では、特産品である佐賀みかんジュースで乾杯。佐賀の食材をふんだんに使ったビュッフェスタイルの食事を堪能。交流会では、全体での自己紹介やチーム対抗コミュニケーションゲーム、4県の方言を披露し、親睦を深めた。



佐賀みかんジュースで乾杯



佐賀牛など佐賀の食材を使ったメニューで満腹に



交流会でのジェスチャーゲームに四苦八苦



勝利チームはサガン鳥栖の記念ユニフォームをゲット



各県の方言を付箋に貼って紹介



出身県の方言の使用例を披露

【2日目】視察見学 ここから始まるSAGA @SAGAサンライズパーク

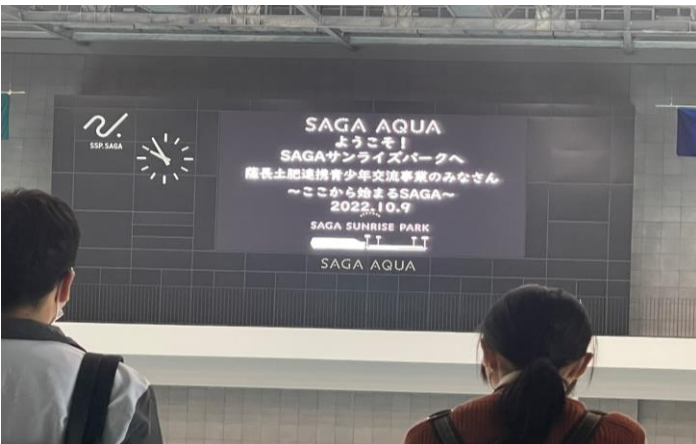
来年2023年春にオープン予定の「SAGAアリーナ」をはじめとした「SAGAサンライズパーク」を見学。スポーツや文化を通じて、地域の活力を生み出し、新たな佐賀県の未来を切り拓く「さが躍動」の象徴的エリアを視察した。



SAGAサンライズパーク整備推進課の職員による施設全体の紹介



雨天でも練習可能なウォーミングアップ走路



SAGAアクア（水泳場）に掲示されたウェルカムボード



多様な見学者を想定した観客席がつけられていた



来春のフルオープンに向けて工事が続くSAGAサンライズパーク周辺



SAGAスタジアム（陸上競技場）で記念撮影

【2日目】講座②

余白を価値に変える-地域はチャンスで満ちている-

講師：笠原徹(株式会社ハレノヒ)

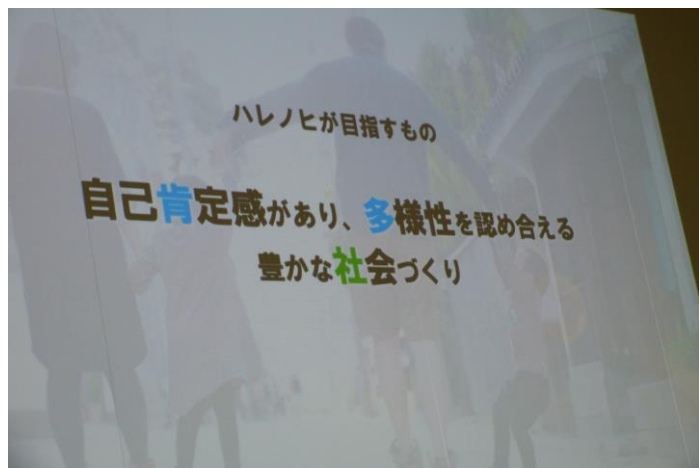
街の写真館にとどまらず、オリジナルの映像制作など幅広く展開する会社の取組を紹介。〝日々感じるもやもや”をグループ内で共有し合い、発表。笠原氏との対話で多角的な物事の捉え方を学んだ。



笠原氏の自己紹介



笠原氏の会社の取組を紹介



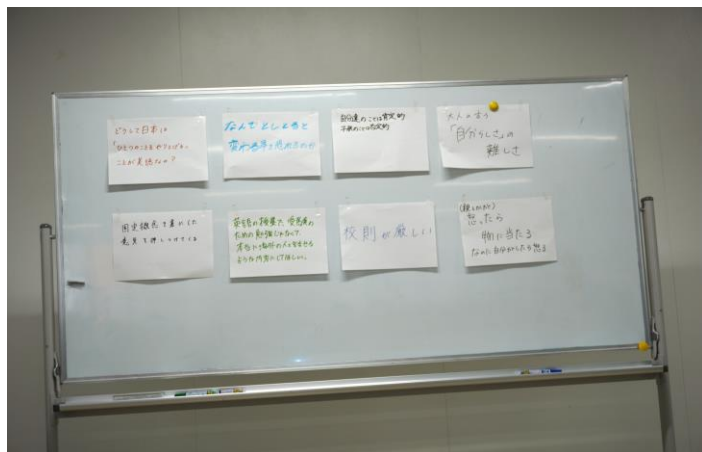
笠原氏の会社が目指すもの



高校生の想いに耳を傾ける笠原氏



チームの中で共感された“もやもや”を発表



みんなが発表した“もやもや”たち

【2日目】講座③

良いものは故郷にある-小さな島から広がる大きな希望-

講師：松尾聡子(株式会社バース・プランニング)

地元の素材を使った化粧品などを開発する松尾氏の商品開発に至るまでのエピソードから、断られても諦めずに行動する力などを学んだ。また、加唐島の椿油と佐賀県産のアロマオイルを使ったバームづくり体験を実施。



松尾氏の自己紹介や会社での取組を紹介



失敗談や加唐島の住民と真剣に向き合ったエピソードを紹介



加唐島の椿油の特徴を解説



蜜ろうを溶かして椿油と調合



数種類のアロマオイルからお気に入りの香りを探す



地元の資源を活かした商品開発を続ける松尾氏

【2日目】学びのフィードバック

この3日間の経験を体験だけで終わらせないためのグループワークと個人ワークを実施。最終日の発表会に向けての準備を行った。



2日目までに感じたこと・残ったことを記録



唐津焼の考え方から発表に向けたスタンスを確認



グループ内での意見には拍手を



チームの発表内容を模造紙に落とし込む



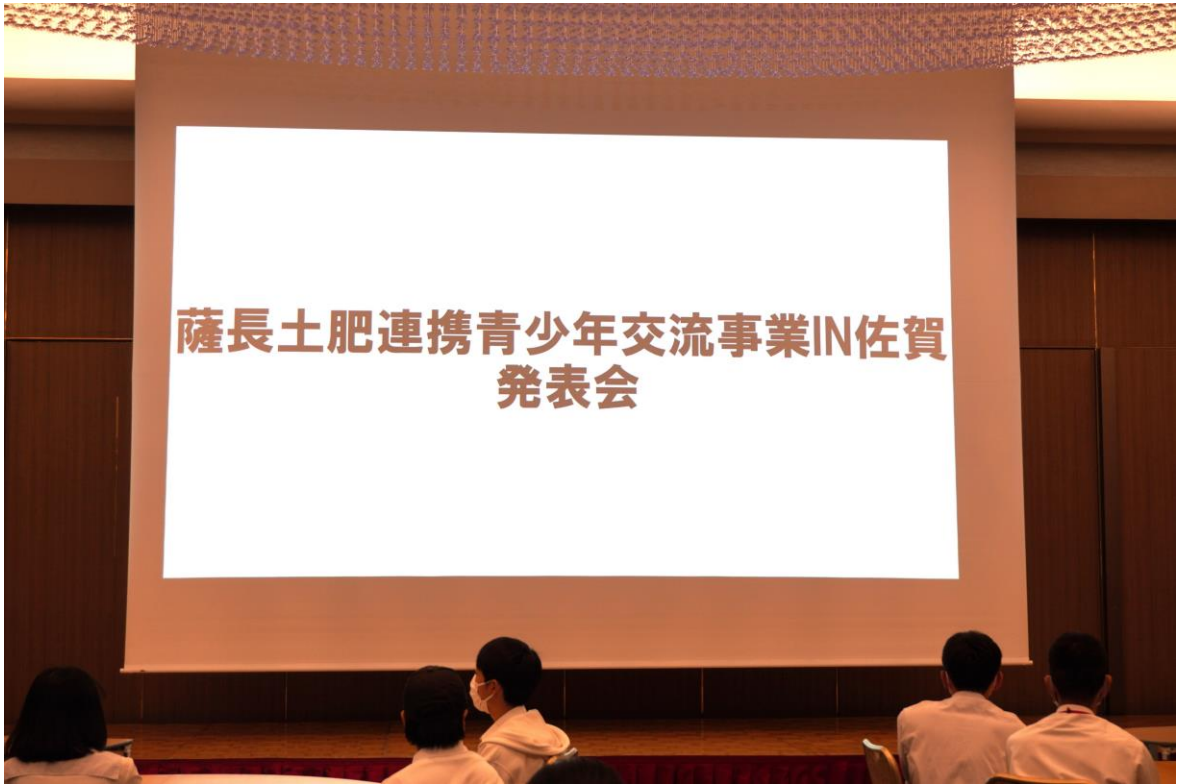
夢に向かって行動するための「わたしの未来宣言」



グループ内で「わたしの未来宣言」を共有

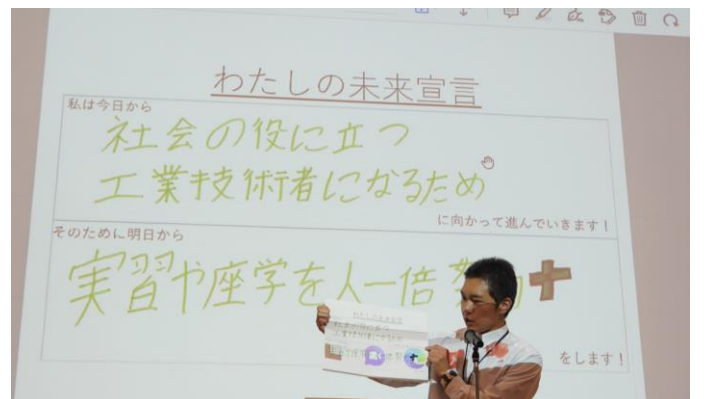
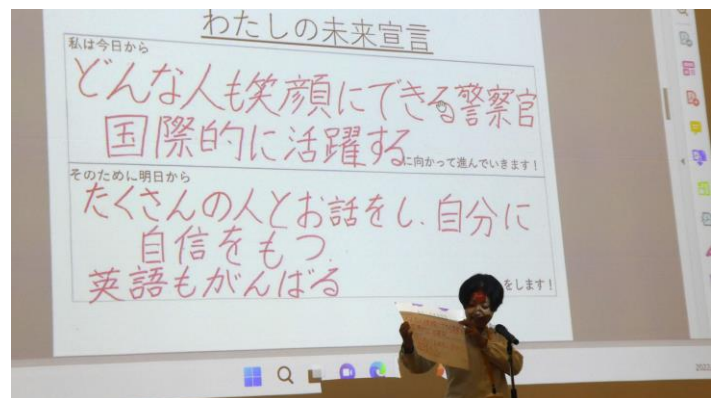
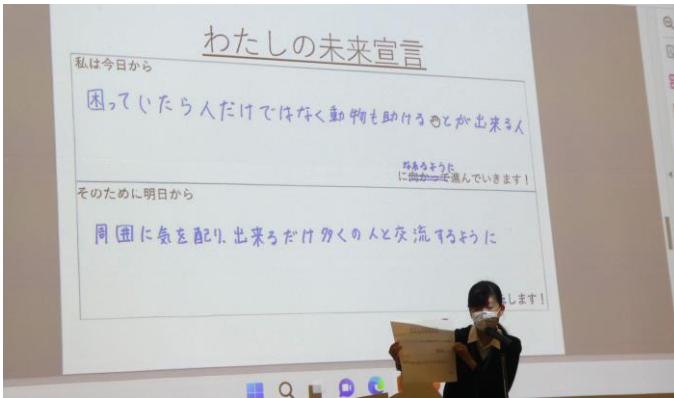
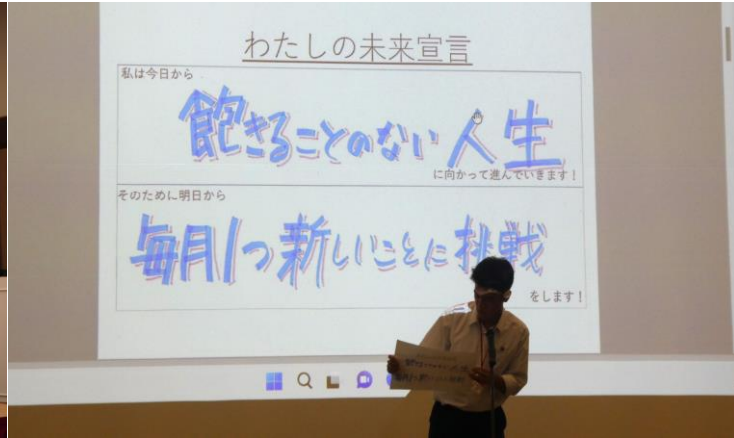
【3日目】成果発表会 @グランデはがくれ

研修合宿の成果として発表会を開催。グループで「私たちが描く未来ビジョン」、個人で「わたしの未来宣言」を発表した。



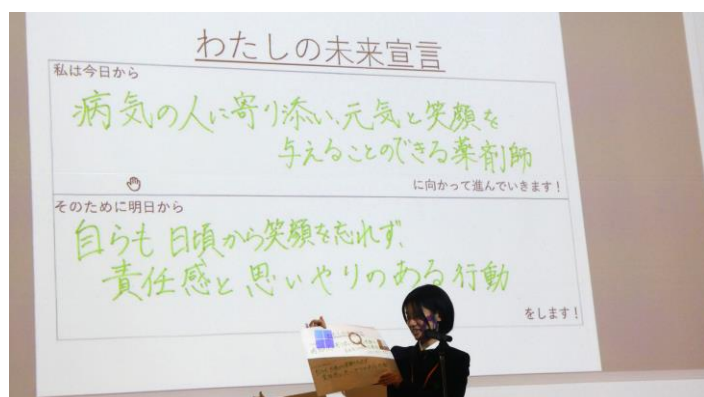
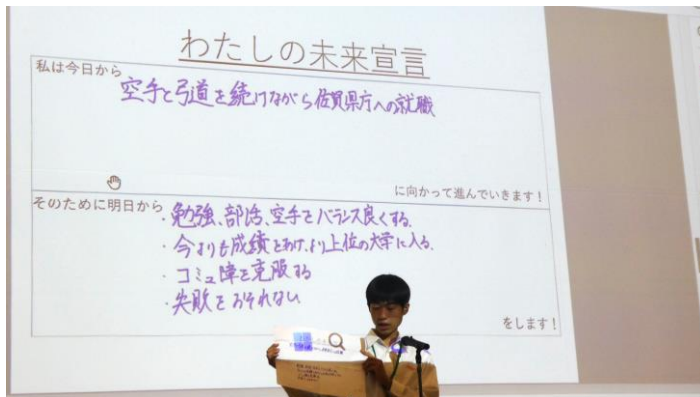
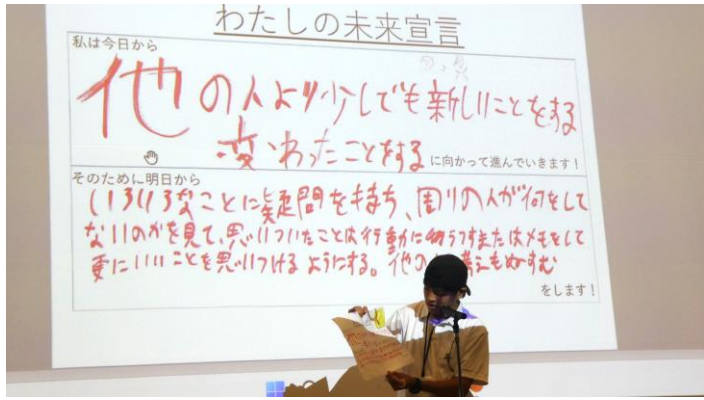
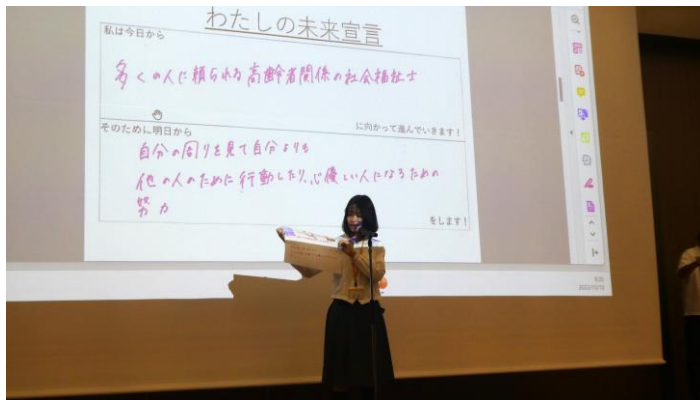
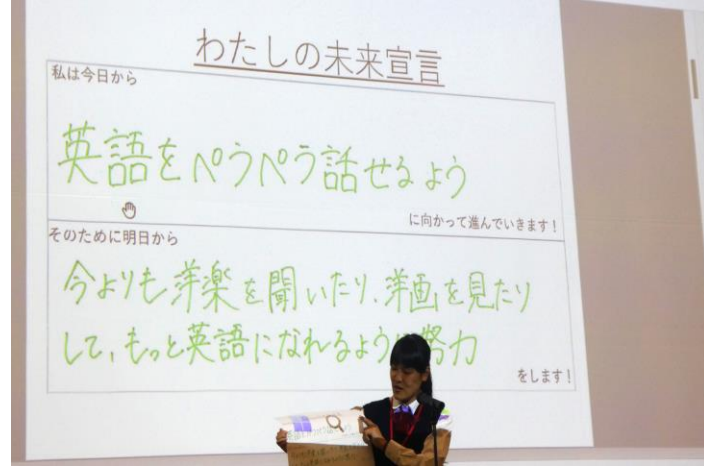
【3日目】成果発表<A班>

魅力度ランキング1位タイ 自分の地域について知ろう！



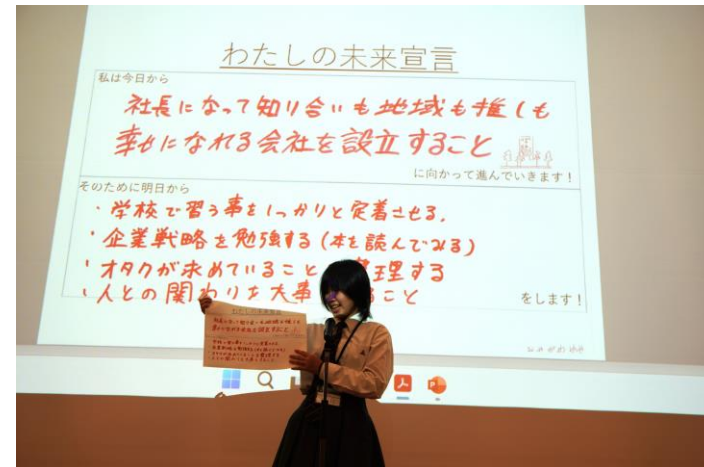
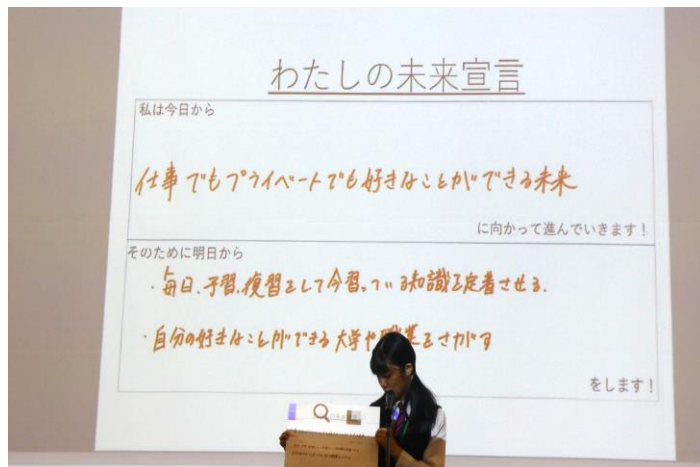
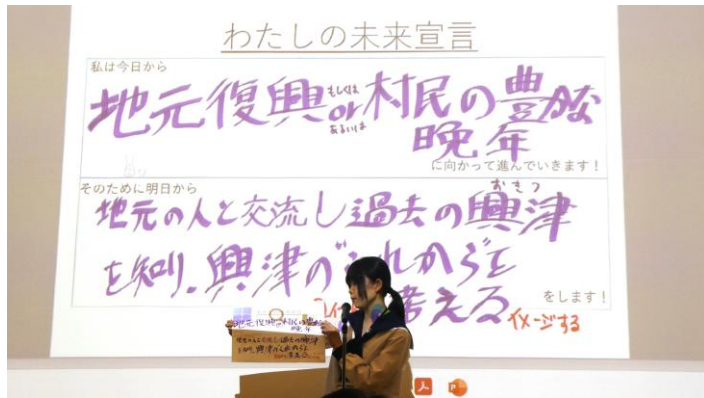
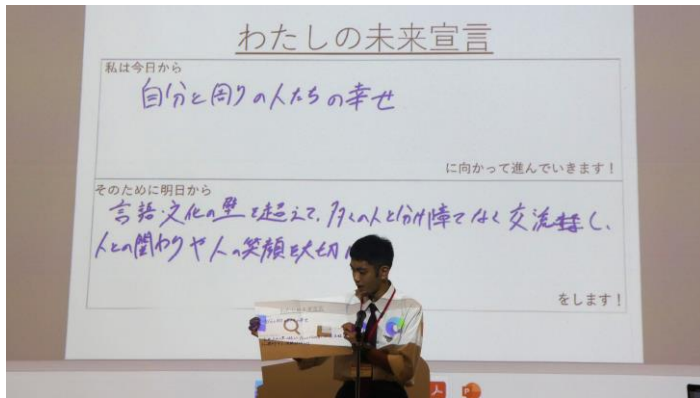
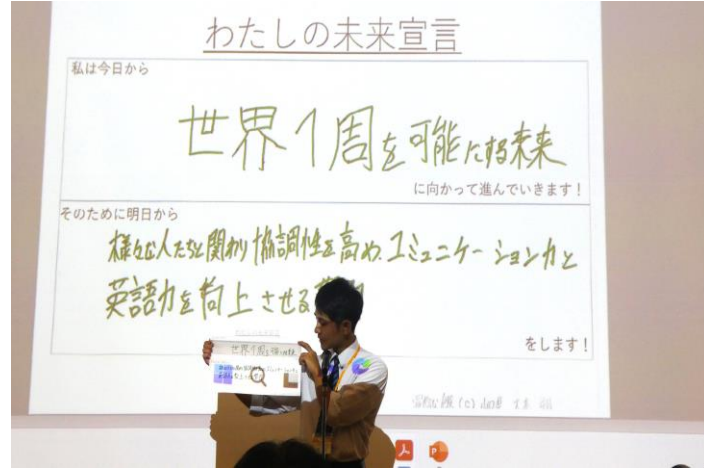
【3日目】成果発表<B班>

性別・年齢気にせず、誰もが平等で 差別や理不尽なことがなくなる未来



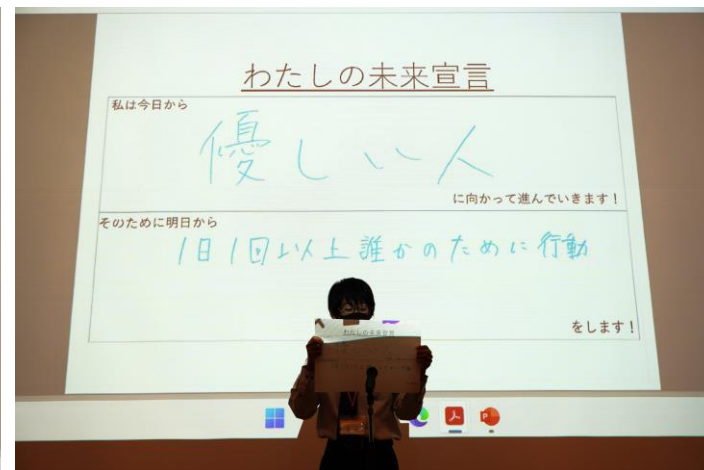
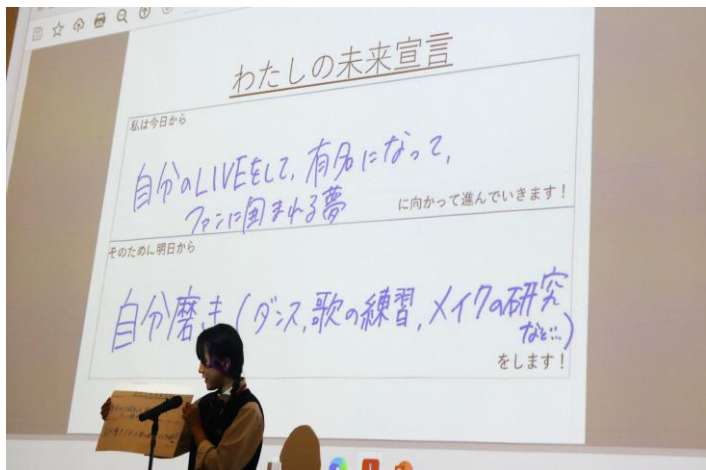
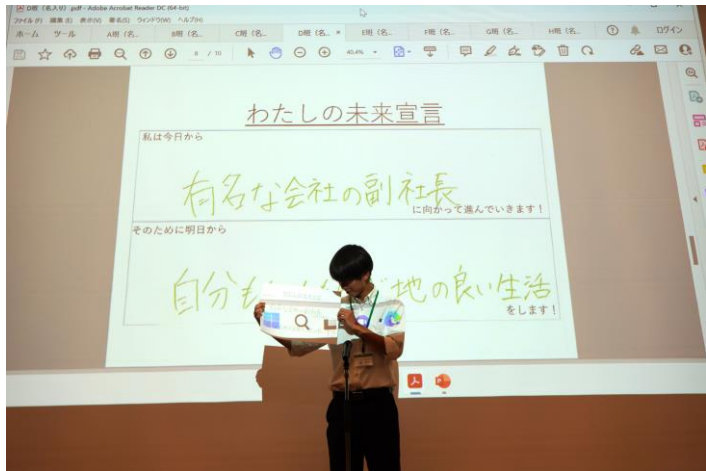
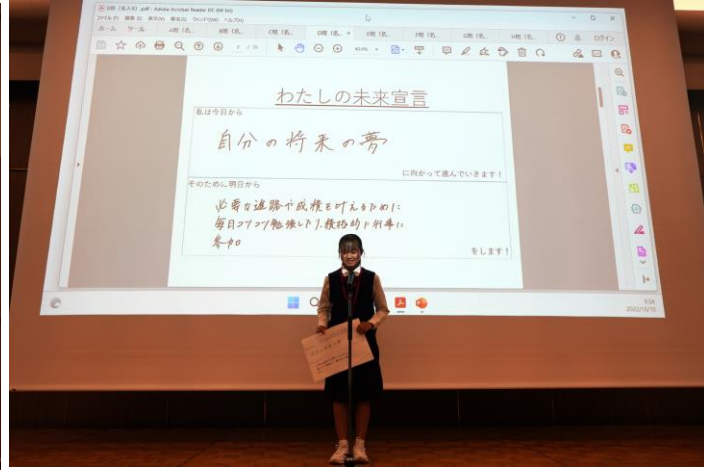
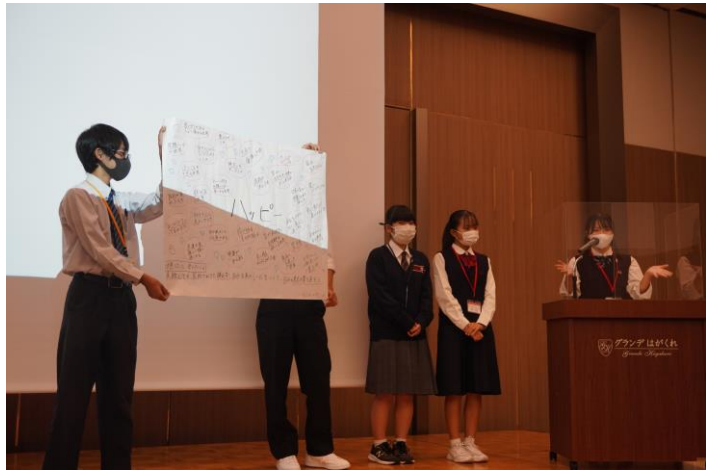
【3日目】成果発表<C班>

DIVERSITY お互いを尊重し合える社会



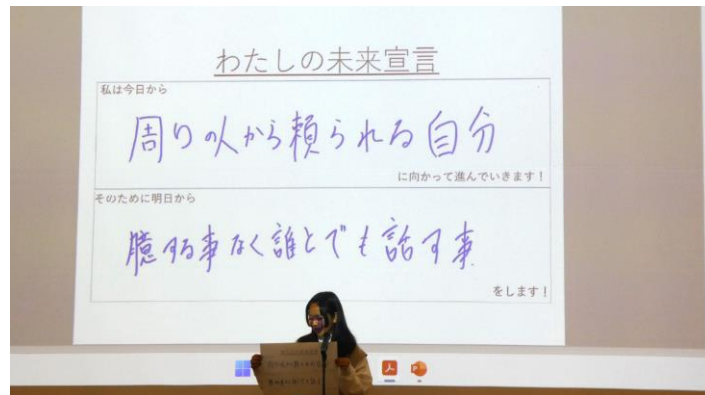
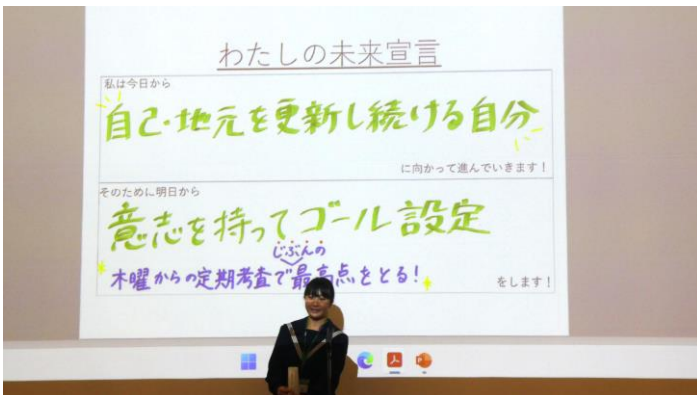
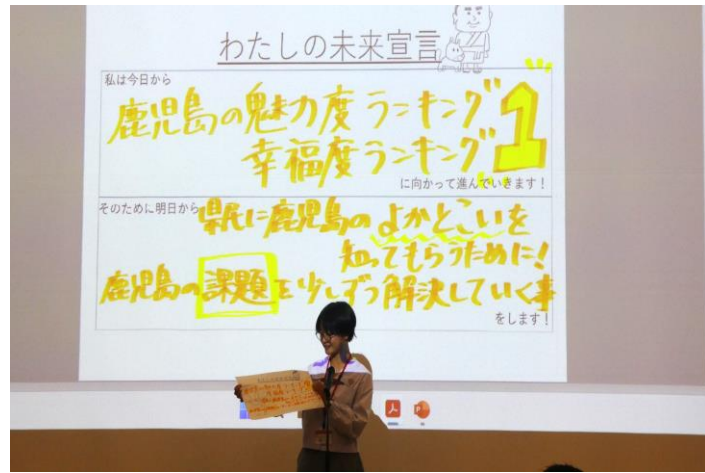
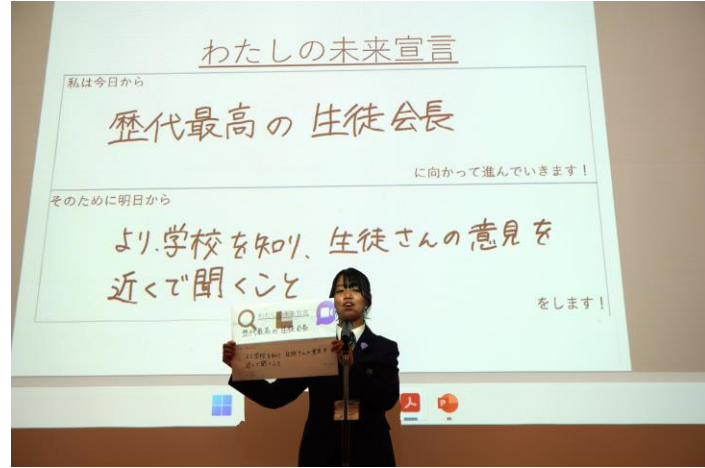
【3日目】成果発表<D班>

ハッピー



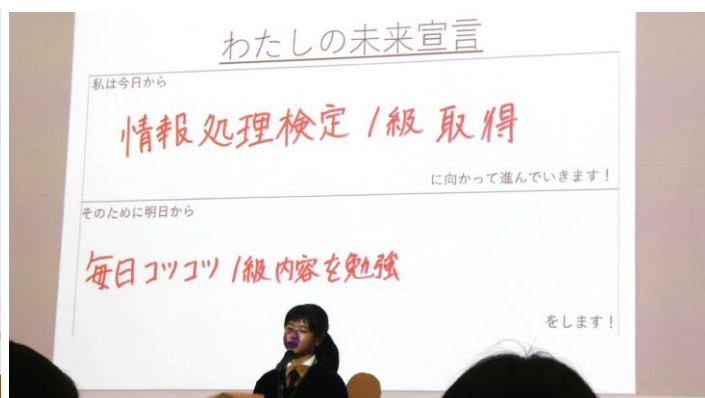
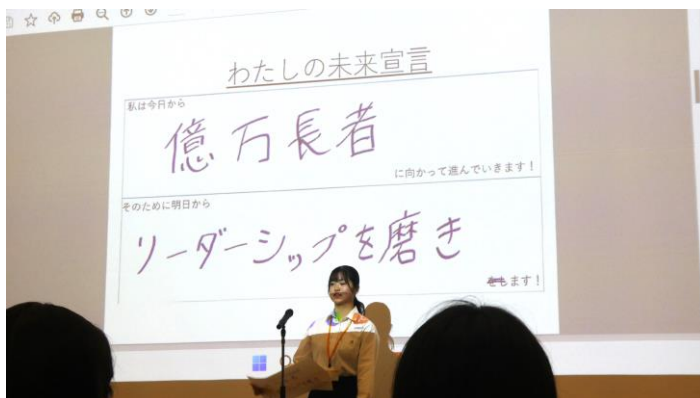
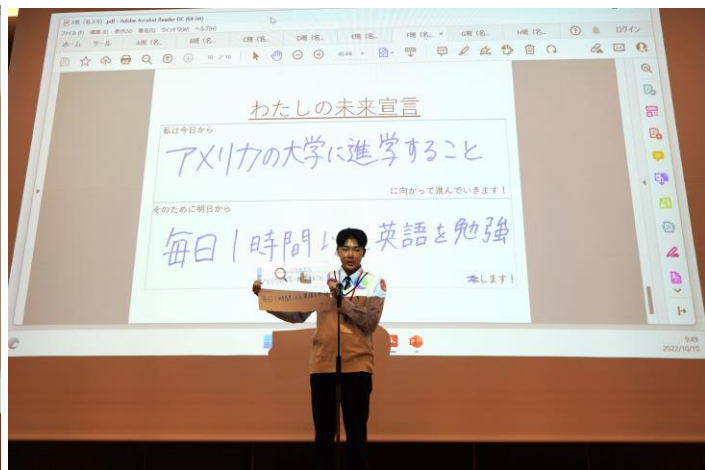
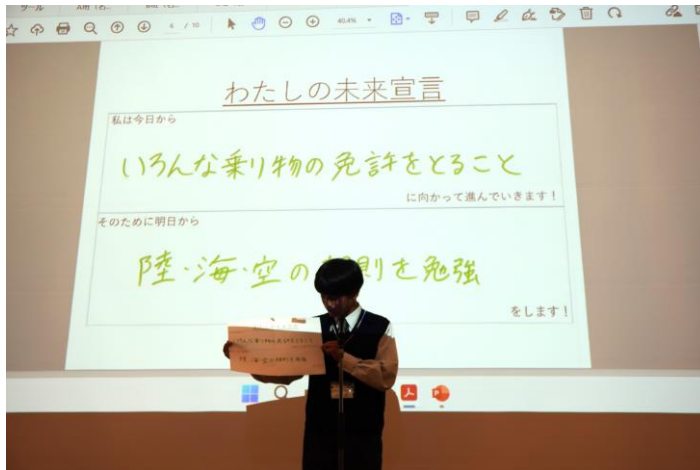
【3日目】成果発表<E班>

人類が安定して この世界で暮らし続けること



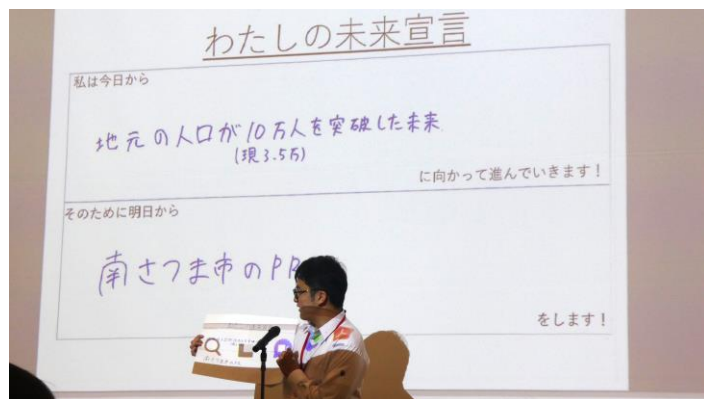
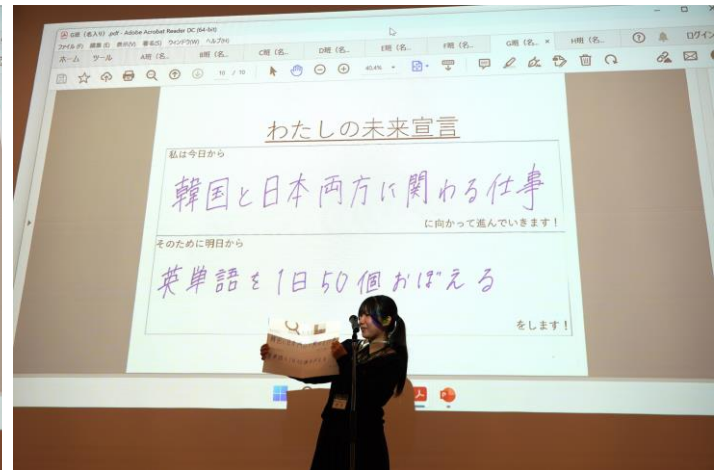
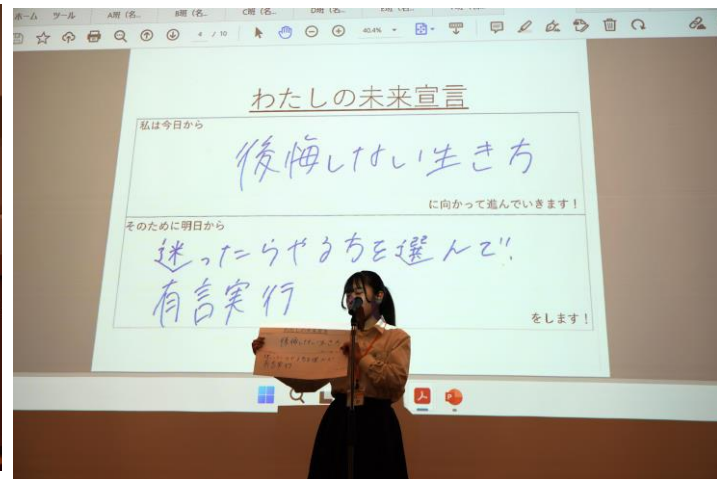
【3日目】成果発表<F班>

1人1人の個性を認め合うことで、争い・不平等もおこらない未来を描きたい！



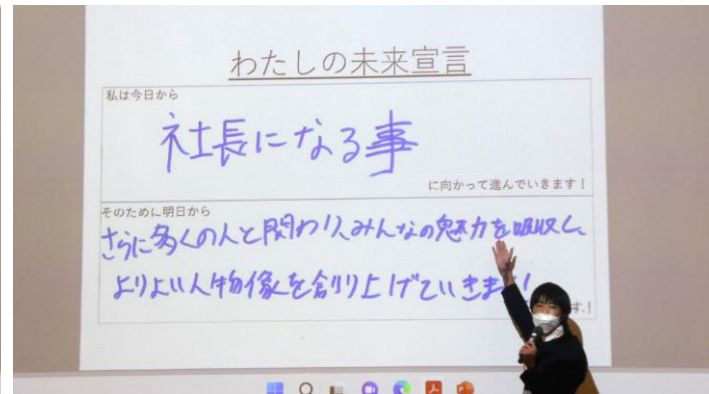
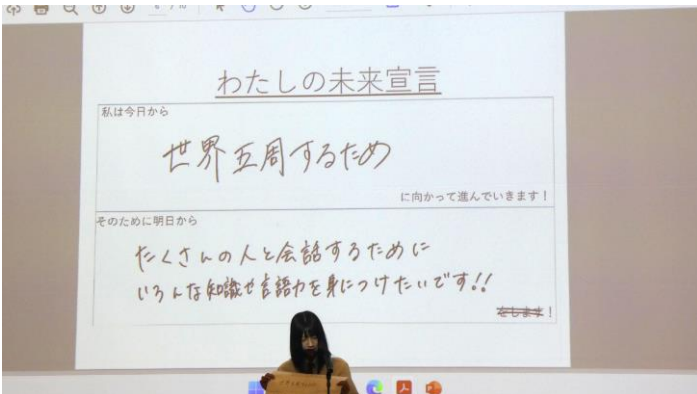
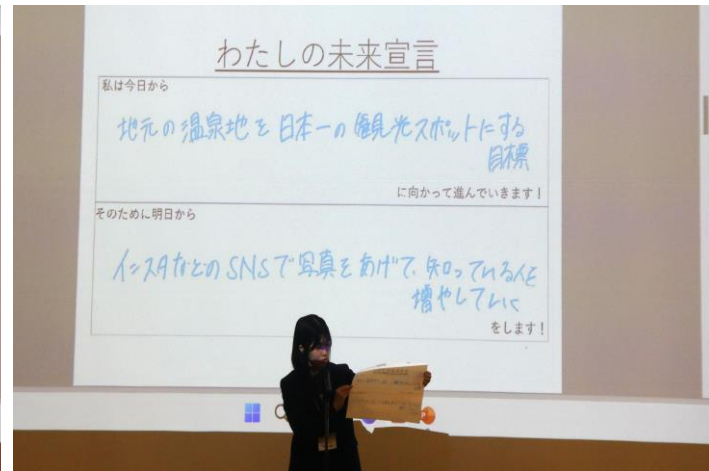
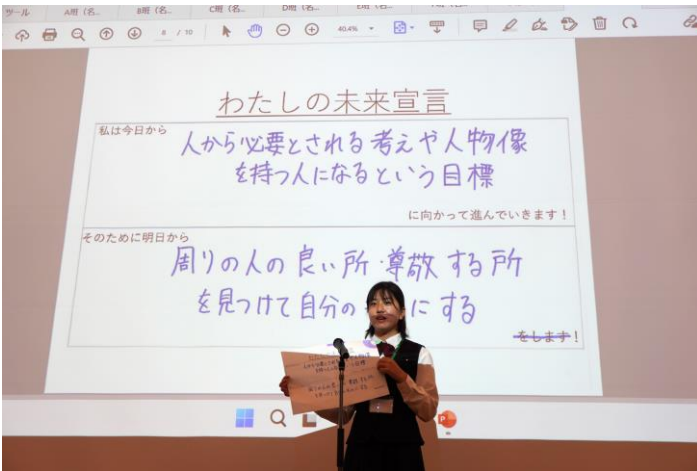
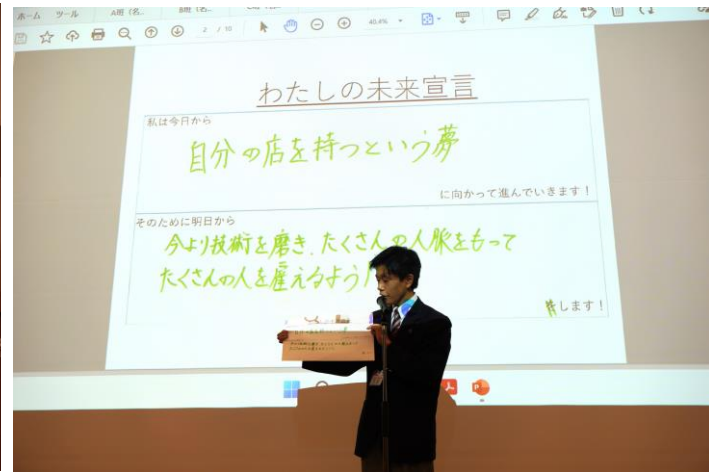
【3日目】成果発表<G班>

地元の人口倍増計画 ～住みやすい街づくり～



【3日目】成果発表<H班>

全ての人が平等で 仲良くできる未来にしたい



【3日目】講評

高校生の研修プログラムを3日間見守ってきた4県の引率担当者から発表への講評と温かい応援メッセージが贈られた。また、次年度は高知県開催が告知された。



鹿児島県 観光・文化スポーツ部
文化振興課 寒水竜二氏



山口県 総合企画部
政策企画課 八巻弓智氏



高知県 教育委員会
教育政策課 川村康裕氏



佐賀県 教育庁
学校教育課 江口智徳氏

【3日目】視察見学

@佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館

幕末に佐賀藩が築いた三重津海軍所と後の日本赤十字社を創設した佐野常民の偉業とその歴史を学んだ。



再現された日本最古のドライドッグ



模型で洋式船と和船の大きさを比較



歴史館館長の諸田氏による解説



歴史館から三重津海軍所跡と早津江川・筑後川を眺める



佐野常民による三重津海軍所偶成（漢詩）

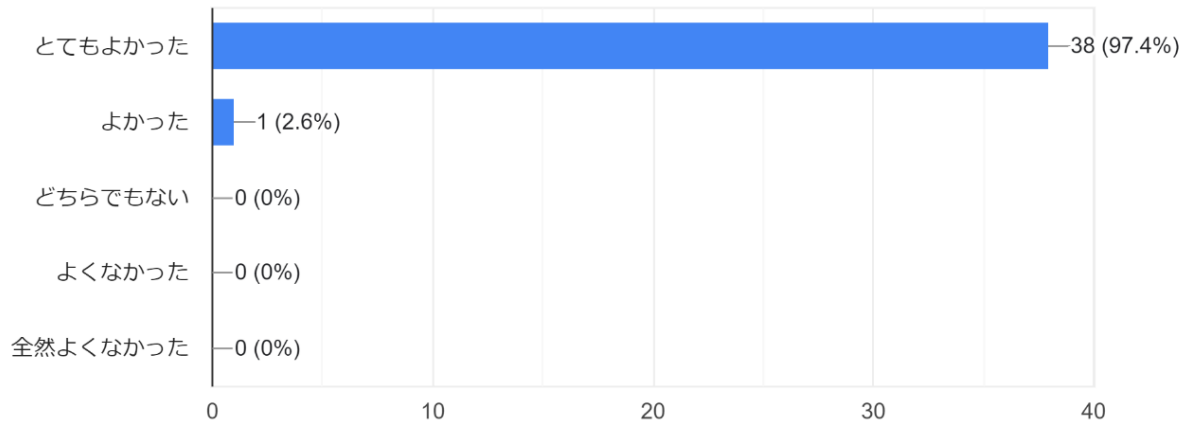


佐賀の八賢人の一人、佐野常民の功績をたどる展示

アンケート結果

① 〈薩長土肥連携青少年交流事業に参加していかがでしたか。〉

39件の回答



<理由> ※一部抜粋

本当にすべてが新鮮だった。世界の広さを知った。もっと佐賀について知りたい、もっと鹿児島について知りたい、もっと日本について知りたいと思えた。本当に素晴らしい人ばかりだった。自分で言うのはおかしいが、「日本の未来」が楽しみになった。

楽しくて3日も経った心地がしない。心の底から、学べてよかったなと思うことがいくつもあった。

関わることのなかった同年代と未来のことや今の様々な課題について意見交換ができ、新しい意見も聞けて、とても刺激になった。

様々な県の友達がたくさん出来て楽しかったし、他の県や自分の県についてもたくさん知れたから。また、自分の県にも魅力があることがわかりました。

多く人と交流し、様々な刺激を受けることができました！これまであまり佐賀に来る機会がなかったけど、今回、たくさんの魅力にふれて、今後も佐賀に遊びに来たいと思いました。

最初は何で応募したのだろうと憂鬱だったけど、2泊3日を終えた今、本当に参加してよかったと思いました。

他県の人との出会いも、とても良かったのもであったし、その中で生まれた友情、考え方などとても自分の為になるものであったと感じました。

他の県の人ともたくさんお話しできて、前の自分からまた少し成長できた。

佐賀に貢献されている方の貴重なお話が聞けて満足だった。

アンケート結果

②3日間の感想

■1日目:10月8日(土)

最初は仲良くなれるかなとか、不安がいっぱいだったけど、時間が経つにつれ楽しさでいっぱいになった。

先に待っていてくれた3県の人たちに温かく迎えてもらえてうれしかったです。

緊張していたが青柳さんと知事のおかげで緊張が吹き飛んでグループのメンバーとの距離が近くなった。

大隈重信の話は心に刺さったし、山口知事の話は役に立つことが多かった。

幕末・明治初期の佐賀の歴史が分かった。佐賀の知事は憧れの存在になった。

県知事の話聞いて、出会いを大切にしようと思った。

多くの人が失敗しても、挫けず挑戦していて格好いいと思った。

山口知事の人柄を知ることができ、面白かった。佐賀の歴史を知ることができ、知識を広げることができた。

自分で道を作らないといけないことを知れました。

1日目は歴史について学べてよかった。もっと1日目から他県の人と交流する機会があれば嬉しい。

■2日目:10月9日(日)

佐賀サンライズパークを訪れ、佐賀のスポーツに対する本気度を知ることができた。

笠原さんは男の自分でも惚れるくらいカッコよかった。大人、将来への不安は誰もが持っているんだと知って安心しました！

笠原さんの色々な方向から物事を考えられる考える力と松尾さんの断られても諦めずに行動し続ける行動力が近くにいる大人に少ない素晴らしいことだと思った。

街歩きをして、とても楽しく、グループの人とも仲良くなれた。たくさんの方の講演を聞いて、さらに自分たちも話し合いで成長を感じた。

私は田舎の地元を復興させたいという思いを持っており、松尾さんの話は参考になった。出来たバームは皆との思い出の宝物になった。

自分らしさ(どういう役割を持って生きていくか)や今までの考え方を一掃された。

ワークの時は1人1人が自分の県の課題について真剣に考えていて、本気で意見交換が出来有意義な時間でした。

みんなで昼食をおいしく食べれました。またワークの時は1人1人が自分の県の課題について真剣に考えていて、本気で意見交換が出来有意義な時間でした。

アンケート結果

■3日目：10月10日(月)

他のグループの発表を聞いて、自分達とは違う視点での意見を知れて良かったし、自分たちの考えを伝えられてよかった。

発表でさらに5人の絆が深まって、別れが惜しかった。未来について具体的に語れた！

40人以上の夢と学んだことを共有して、この事業に参加してよかったと実感した。

全員の未来宣言を聞いて、自分も頑張ろうと思えた。

発表では一人一人が役割を率先して分担して、この3日間で学んだベストが出し尽くせました。みんなと別れるのは本当にさびしいです。

発表は緊張したけど、楽しかったです。施設見学が出来なくて残念でしたが、この3日間楽しかったです。来年も参加出来たら嬉しいです。

最終日で高知は早く帰らないと行けなくて悲しかったし、お別れが辛かったけど、班で協力して発表もできたし、また来ようとかまた会いたって思えたから良かった。

発表はどの班も素晴らしくて、各々に各々のいい所があった。佐賀を去るのは名残り惜しいけど今回この事業に参加できて本当に良かった。

③自由意見

<良い点>

大満足です!!!心に残りましたー!!

すごく鳳雛塾の方たちも雰囲気がよくかなり居心地が良かった。

本当にいい経験になりました。本当にありがとうございました。佐賀さいこう!!!

<改善してほしい点>

もっと佐賀のいい場所を回りたいかった。

もっと班以外の人とも関わる時間が欲しかった。

もっと他の県の人と話す機会が欲しかった。

お弁当をもっとヘルシーにしてほしい。または量を選べるようにしてほしい。

薩長土肥のつながりをもう少し聞きたかった。

仲良くなるころにお別れになってしまったので、もっと長く研修がしたかった。

もう少し日にちを伸ばしてほしい。この交流会の後にも、もう1日何か交流できる機会が欲しいです!!(オンラインでもいいので)

1年に1回ではなく、何回もしてほしい。